

グリーンベル21購入予算可決 メドテック所有分に4億8千万円



市が購入するグリーンベル21

沼田市議会は10月15日臨時議会を開き、横山市長から提案されたグリーンベル21の約85%を所有するメドテックインベストメントⅡ・Ⅲからその資産を買い取るための関係費用4億8,014万3千円のH26年度補正予算を全会一致で可決しました。このうち資産買取費用は、約4億5,500万円。

井之川博幸議員は1回目の質疑で、第1に、「市がなぜビル及び駐車場を購入しようとしているのか、市の所有にして何をしようとしているのか」を質しました。第2に、「残りの15%分及び7階の旧笹屋結婚式場跡については、並行して取得に取り組んでいるということだが、いつまでの取得を考えているのか」を質しました。第3に、「購入費として4億5,500万円ということだが、この金額が妥当なものだという根拠について」を質しました。



井之川博幸市議

市長は、「ビルを取得して有効活用していきたい」、また「残りの部分については、年内には解決していきたい」と答えました。4億5,500万円の根拠については、建設に80億円程度かかっていることを示しながら、「諸般の事情により、この金額が妥当なもの」と答えました。

井之川議員は、2回目の質疑で、「民間の開発が失敗し、行政が尻拭いするのはおかしい」という意見が根強くあることを示し、だからこそ多額の財政投入の見返りとして、多くの市民のために活用されなければならないこと。そのために市民の意見をしっかり聞く必要がある事を強調しました。そして、この際メドテックが保有する沼田都市開発株式会社の5%の株、200株も取得すること及びメドテックが滞納しているとされる「固定資産税」も回収するよう求めました。

市長は、「市民の意見はしっかりと聞いていく。株の取得も考えている。固定資産税分は費用の中に含まれておりきちんと（右斜め上につづく）

私立保育園長会と民生福祉委員会が懇談

14日、市役所議会会議室において、市内私立保育園園長会（宮田文子会長）のみなさんと市議会民生福祉常任委員会（井之川博幸委員長）のメンバーが、子ども・子育て支援新制度や障害者保育などの問題で懇談しました。

会議では、2月の懇談会で園長会側から提出された要望事項に対する関係部局の回答などをもとに、新たな要望事項を含め活発な意見交換が行われました。



恵保育園運動会開会セレモニー



熊の子保育園運動会リレー



市民大運動会選手宣誓

群商連が要望書届け市と懇談

群馬県商工団体連合会と沼田民商は、15日沼田市役所内で中小業者振興対策として先の国会で成立・施行された「小規模企業振興基本法」を活用することなどの要望書を提出し、懇談しました。この活動には、行方群商連副会長、林沼田民商会長、増田同事務局長が参加し、市側からは横山市長外関係職員4人が参加しました。井之川博幸市議も同席しました。



（左下からのつづき）回収することなどを明確にしました。さらに井之川議員は、今回の費用は貴重な一般財源を使っているが、今後かかる費用については補助事業や起債対象事業を活用し、一般財源はできるだけ縮小するよう求めました。

市長は、「そのようにしていきたい」と答えました。